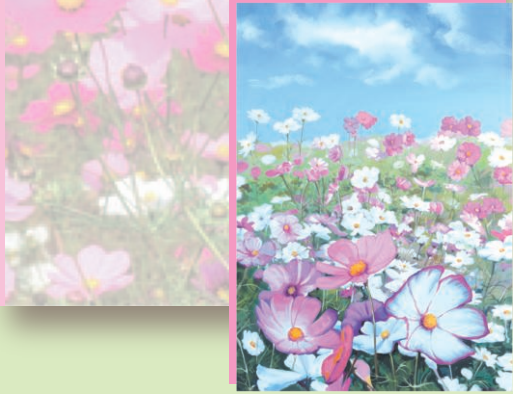


市の花 コスモス

市内各地に植えられ、たおれても起き上がる姿は力強く清楚で、語源（cosmos=宇宙、世界、調和）から小美玉市の平和な発展を願うにふさわしい花です。



市の木 ケヤキ

大地にしっかりと根を張り、放射状に大きく枝を張る姿は雄大で、力強く空へ向かって成長していく姿は、将来に向け伸びゆく小美玉市にふさわしい木です。



市の鳥 シラサギ

市内の水辺周辺に生息し、市民に親しまれ気品があり、優雅に羽を広げ大空にはばたく姿は美しく、清らかに飛躍する小美玉市にふさわしい鳥です。



市 章



円で小美玉市の英頭文字の「O」と美玉の「M」「T」を兼ね図案化されました。

躍動する3曲線で3町村の合併を表し、豊富な緑、霞ヶ浦の自然に包まれた土地に輝く人が共に手を取り、交流を深める姿を象徴として、市の無限の向上発展を表現しています。

小美玉市市民憲章

私たちは、豊かな自然と歴史、文化に育まれた小美玉市民であることを自覚し、誇りと責任をもって明るく豊かなまちをつくるため、ここに市民憲章を定めます。

一、自然を愛し、豊かな水と緑ときれいな空気を守ります

一、平和を願い、夢と希望に満ちたまちをつくれます

一、互いに助け合い、ルールを守り、快適で住みやすいまちをつくれます

一、伝統を生かし、文化の薫り高い豊かなまちをつくれます

一、思いやりと感謝の心を育み、明るい家庭を築きます

ごあいさつ



小美玉市は、平成18年3月27日、小川町、美野里町及び玉里村が合併して誕生しました。

本市は、霞ヶ浦をはじめとする豊かな自然、歴史・文化に恵まれ、また、農業・商工業など産業の豊かな土壌と、茨城空港や幹線道路など都市基盤の整備により、大きく飛躍するための第一歩を踏み出しました。

近年、本市を取り巻く社会経済環境は大きく変化し、それに伴い、人々の価値観やライフスタイルも多種多様化しております。

こうした社会の変化や新たな行政課題に的確に対応し、市民が安心して暮らすことができ、心の豊かさが実感できるようなまちづくりを進めるため、約2年の歳月をかけて、合併時の指針である「小美玉市建設計画」を基本として、「小美玉市総合計画」を策定いたしました。

今後、この新しい総合計画に基づき、市民の皆様との協働のもと、長期ビジョン「人が輝く 水と緑の交流都市」の実現に向け、諸施策を展開するとともに、住民の一体感の醸成を図り、「住んでよかった」「住んでみたい」といわれるまちづくりを推進してまいります。

最後に、本計画の策定にあたりまして、団体・市民懇談会、市民意識調査など、参加・協力いただきました多くの市民の皆様をはじめ、策定にご尽力いただきました総合計画審議会委員に対しまして、心よりお礼申し上げますとともに、本計画を達成するため、今後とも一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年3月

小美玉市長 島田 穰一